

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、IT業界の先駆者をアドバイザーに迎え、 Generative AI の次世代起業家に向けた STARTUP STUDIO 「GenLab」 を始動 ～サンフランシスコ拠点「DG717」を中核に、日米欧のコミュニティリーダーを繋ぐ体制で推進～

株式会社デジタルガレージ（東証プライム 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、サンフランシスコのインキュベーションセンター「DG717」を拠点に、Generative AI（生成 AI）の次世代起業家に向けた STARTUP STUDIO 「GenLab（ジェンラボ）」を始動します。シリコンバレーの起業家やエンジニアを中核に、DGが20年以上かけて構築したグローバルインキュベーションストリームをベースとしながら、日本、米国東海岸、ヨーロッパ等の起業家も広く参加するコミュニティを構築していきます。



DGは、2013年に、米国・サンフランシスコの目抜き通りである Market Street 沿いにインキュベーションセンター「DG717」を開設しました。数多くのスタートアップ支援で実績を積み、この10年間で築いたビジネスコミュニティにより、スタートアップと投資家をつなぐハブとして、サンフランシスコ市内のランドマークとなっています。また、ここ数年は西海岸の web3 コミュニティのベースキャンプ的な機能も果たしています。

DGは、2010年に開始した日本発グローバルをキーワードにしたスタートアップ育成プログラム「[Open Network Lab](#)」を通じ、数多くの日系スタートアップのグローバル展開を支援してきました。また、サンフランシスコに本社を構える Twitter 社をはじめとする数多くのインターネット企業の日本展開を支援し、常にその時代の最先端テクノロジーを捉え、社会実装してきました。

サンフランシスコは、パンデミックの影響によりビジネスエコシステムが激変しました。数年の空洞化を経て、web3 分野や、OpenAI 社に代表される Generative AI 分野のスタートアップの台頭により、サンフランシスコはシリコンバレーを含めた次世代テックカンパニーの新たなゲートウェイシティへと生まれ変わりつつあります。

インターネットの登場に匹敵する大きな地殻変動が起きつつある今、DGは、「DG717」を中心地として、Generative AI や周辺技術で新たな価値を生み出すスタートアップを多角的に支援する STARTUP STUDIO 「GenLab」を始動します。「GenLab」に参画するスタートアップは、今まで「DG717」でサポートしてきたスタートアップ群のさらに上流にいる起業家、エンジニア、デザイナー、クリエイターが中心となり、Generative AI を活用し革新的なコンセプトやサービスを開発することができる次世代の起業家が対象となります。

「GenLab」の最大の特徴は、活動拠点である「DG717」が、Generative AI のスタートアップやベンチャーキャピタリストがひしめき合い、人・情報・資金に溢れるサンフランシスコの中心にあること、また、日本のインターネットビジネスのパイオニアとして、さまざまな事業育成を手がけた DG の共同創業者である林と伊藤に加え、グローバルに Web2.0 の礎を築いた IT 業界の先駆者をアドバイザーに迎え、スタートアップを支援することです。アドバイザーとして、Twitter 社の元 CTO であり米国東海岸の

NEWS RELEASE

テックキャンパス「Cornell Tech」の重責を担う Greg Pass 氏や、同じく Twitter 社の Chief Scientist を務めた Dr. Abdur Chowdhury 氏など、米国のテックコミュニティの先駆者の方々にサポートいただきます。また、「GenLab」を運営する Executive Director には、起業家でセキュリティ領域のエキスパートでもあり、ワシントン D.C.にも太いパイプを持つ、サンフランシスコ在住の Daniel Riedel 氏が就任します。

これらに加え、DG の持つグローバルなネットワークを通じたアジア、欧州へのパートナーシップや、DG の研究開発組織である「[DG Lab](#)」や「[Digital Architecture Lab \(DA Lab\)](#)」の技術支援を通じ、スタートアップの事業成長を加速させます。成長投資のための資金提供は対象の起業家を厳選し、社会実装もサポートしながら、投資だけを目的としたファンドを運営するプレイヤーとは一線を画した「GenLab」らしいメソッドを確立していきます。

■GenLab Executive Director Daniel Riedel 氏からのコメント

AI 技術の進化に伴い、業界における持続可能で倫理的な発展のための育成が不可欠となっています。デジタルガレージの STARTUP STUDIO「GenLab」は、企業やテクノロジーが利益のみを追求するのではなく、「責任ある AI」「信頼される AI」を実装し、同時に社会や環境をより良くすることを目的としています。

■DG 代表取締役兼 社長執行役員グループ CEO 林 郁からのコメント

DG は創業以来、多くのスタートアップを支援し、独自の「グローバルインキュベーションストリーム」を築き上げてきました。「GenLab」では、シリコンバレーの SNS ビジネスの先駆者である Twitter 社のオリジナルメンバーで元 CTO の Greg Pass 氏（現 Professor of Practice, Cornell Tech）や同じく元 Chief Scientist の Dr. Abdur Chowdhury 氏（現 CEO & Co-founder, Aura frames）等のグローバルな業界の第一人者の方々にも参加いただき、投資ファンドとは一線を画したメソッドで次の Twitter 社、Google 社を生む新たな才能を発掘していきたいと思えます。

■DG 取締役兼 専務執行役員 Chief Architect 伊藤 穰一からのコメント

現在の Generative AI の主流であるニューラルネットワークはパターン認識で予測しますが、「なぜそうなったか」を説明することができません。私たちは、大規模言語モデルを超え、人間のように理解するだけでなく知能を増幅させウェルビーイングを向上させる人工知能を考える必要があります。不確実性コンピューティングは知識や推論の元になるルールを構造化でき、増幅することができます。私が担当している「[DA Lab](#)」と連携し、この新たな挑戦をするイニシアティブとスタートアップを支援します。

「GenLab」へ参画希望のスタートアップ、パートナーシップに興味をお持ちの方は、genlab@garage.co.jp までお願いします。



(写真) サンフランシスコの目抜き通り Market Street 沿いにあるインキュベーションセンター「DG717」と過去に開催したイベントの様子